

<報道発表資料>

令和 8 年 1 月 7 日
京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

「健康長寿のまち・京都市民会議」総会 (健康長寿のまち・京都 いきいきアワード 2025 表彰式) の開催

京都市では、市民の健康寿命を平均寿命に近づけ、年齢を重ねても、ひとりひとりのいのちが輝き、地域の支え手として活躍できる、活力ある地域社会「健康長寿のまち・京都」を実現するため、幅広い市民団体や企業等が参加する「健康長寿のまち・京都市民会議」(以下「市民会議」という。) 等と連携し、オール京都での健康づくりを推進しています。

この度、第 10 回「健康長寿のまち・京都市民会議」総会を開催し、「健康長寿のまち・京都いきいきアワード 2025」の表彰式等を行います。

【開催概要】第 10 回「健康長寿のまち・京都市民会議」総会

● 日時

令和 8 年 1 月 16 日 (金) 午後 3 時 30 分～午後 5 時 30 分

● 会場

京都市役所分庁舎 4 階 第 4 ・ 第 5 ・ 第 6 会議室

(〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488)

● 第 1 部 「健康長寿のまち・京都いきいきアワード 2025」表彰式

(1) 表彰者 松井孝治 京都市長、松井道宣 健康長寿のまち・京都市民会議会長

(2) 被表彰者 大賞、プラスせんぽ賞、スタートアップ賞の受賞者

(詳細は別紙 1 参照)

(3) 内容 表彰状贈呈 等

● 第 2 部 議事

(1) 内容【発表】いきいきアワード 2025 受賞団体からの発表

【報告】市民会議各団体の取組

【講演】「京都市統合データベースについて」

講師：京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻予防医療学分野

特定講師 島本 大也 先生

(2) 構成団体等 別紙 2 参照

● 傍聴について

- ・ 市民会議の傍聴については、定員を5名とします。
- ・ 受付は、先着順で当日の午後3時10分から午後3時25分まで行い、定員となり次第、受付を終了します。※記者席は別途設けます。
- ・ 会議資料は、当日配布します。

● 問合せ

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

電話 075-222-3419

<参考1> 「健康長寿のまち・京都市民会議」について

京都市民の健康寿命の延伸に向けた取組に賛同いただいた72の団体・関係機関等の参画により、平成27年11月に「市民会議」（準備会）を設立した。その後、平成28年5月、90の幅広い市民団体、関係機関等の御参画の下、「市民会議」設立総会が開催され、正式に発足した。

役員による理事会の開催や、構成団体による専門部会の開催等、本市の施策と連携を図りながら、各構成団体内で活発な活動が行われている。

※ 令和8年1月現在、125団体が参画

<参考2> 「健康長寿のまち・京都いきいきアワード」について

平成30年4月、市民会議において、本表彰制度の創設に向けた部会を開催し、京都ならではの表彰制度となるよう建設的な議論を進め、同会総会でも協議し、市民ぐるみの健康づくり推進者表彰制度（健康長寿のまち・京都いきいきアワード）を創設した。人生100年時代を見据え、市域での健康寿命の延伸に向けた健康づくり活動の奨励、普及、推進を図り、継続的な活動につなげていくことを目的として、主体的に活動を行っている個人又は団体等を表彰している。

「いきいきアワード2025」では、大賞5組、プラスせんぽ賞2組、スタートアップ賞2組、奨励賞12組を表彰する。

<参考3> 市民ぐるみ運動のキャッチフレーズ「プラスせんぽ」の推進

人生100年時代を見据え、市民・地域主体の健康行動の定着を図るために、「歩く」をテーマに取組を進めることとし、現状よりも1日の歩数を1,000歩増やす「プラスせんぽ」をキャッチフレーズに、「健康長寿のまち・京都市民会議」を中心に市民ぐるみ運動として歩行を促す取組を実施している。

いつもの暮らしに

プラスせんぽ
+1000 

歩くことから健康づくり！ 